

## アドバンス建設財務 Pro/Light/Smart

### ソフトウェアの目的

建設業の財務会計と原価管理を連動させることにより、データの重複入力を無くし、会計と原価管理を一括して管理でき、経営に必要な資料をタイムリーに取り出し、判断を迅速に行うことができる。

### 商品・サービスの特徴

振替伝票を入力するだけで、元帳、試算表などの財務諸表から、工事台帳などの工事諸表を作成できる。  
完成工事高の振替伝票を登録するだけで、その現場の経費を未成工事支出金から完成工事原価へ自動振替することにより、決算を待たずに会社全体の損益を把握することができる。  
請求書入力は、**取引先別と工事別の2種類の入力画面**を用意しており、現場別に連続して入力する場合と、取引先別に連続で入力することができる。(Pro/Lightのみ)

新会社法対応

Windows2000/XP/Vista(32bit)対応

A4用紙対応

### 建設業を取り巻く環境

#### 【プラス要因】

- ・低価格パソコンの普及
- ・LAN/WAN/インターネットの普及
- ・建設業経理事務士の資格認知

#### 【マイナス要因】

- ・公共工事の減少
- ・作業単価の下落

### サポート・サービス

- ・年間保守サービス(有償)2年目以降
  - ・フリーダイヤルによる電話問い合わせ
  - ・最新プログラム送付サービス
  - ・サプライ(伝票、元帳)割引サービス
  - ・データ調査無料サービス
- カスタマイズの場合は加入が必須となります。

### 基本システム(Smart)

ファイル	データの保存、復元、修復他
初期設定	会社情報登録、暗証番号登録他
開始処理	導入時の会計残高、工事残高、マスタ等の登録他
日常処理	伝票入力、元帳、補助元帳、消費税チェックリスト他
財務諸表	試算表、貸借対照表、損益計算書、一般管理費、原価報告書他
工事管理	実行予算登録、工事台帳、工事元帳、工事管理台帳、工事原価集計表、一括有期事業報告書、総括表他
決算処理	決算報告書、消費税申告書、年次繰越
経 審	経営事項審査試算表
テキスト	建設財務のデータをテキストファイル(CSV形式)に出力

### サブシステム

#### 支払処理(Light/Pro)

請求書入力したのから、取引先別に請求金額を集計し、現金、振込、手形の振り分けをし、振込のものは、総合振込依頼書またはF B(ファームバンキング)用のファイルの作成が可能

#### 共通費配賦処理(Pro)

間接原価を各現場の原価へ配賦、仕訳自動作成

#### 出面管理(Pro)

労務日報を入力して、労務費を各現場に配賦、仕訳自動作成

#### 工種管理(Pro)

工種明細表、工種発生明細表

### 個別対応・カスタマイズ 例(Proのみ対応)

請求書発行	請求書を発行、仕訳自動作成
注文書発行	工事の注文書を作成、実行予算として自動登録
支払通知書発行	支払処理のデータから支払先への通知書を作成
その他	支払処理のデータから決済仕訳を自動作成ほか

### 導入前の状態

- ・手作業/会計事務所に委託している
- ・一般の会計ソフトを使っている
- ・経理の数字と原価管理の数字が合わない
- ・毎月の支払処理が大変だ
- ・決算にならないと損益が見えない
- ・工事担当者が個別に工事台帳を作成して全体が把握できない。
- ・工事の年間件数が多い(電気、水道、空調工事など)

### 導入成功要因

- ・自社で振替伝票が起票できる
- ・どこの現場の経費か判別がつく
- ・原価の計上は、発生時に計上
  - 外注費 / 当座預金 という仕訳から
  - 外注費 / 工事未払金
  - 工事未払金 / 当座預金 という仕訳に変える

### 期待される導入効果

- ・決算前でも会社全体の損益が見える
- ・工事別の粗利が見える
- ・余分な転記作業や再計算が無くなった
- ・伝票の間違いをを見つける時間が短くなった
- ・支払に関する時間が短縮された(Light/Pro)
- ・決算が早くできるようになった
- ・少人数で管理できるようになった